

第331回



日本化学会東北支部



山形大学

化学への招待

山形大学理学部で実験講義を体験しよう！

ベンゼン環が2つつながったビアリール化合物は、医薬品や電子材料でよくみられ、クロスカップリング反応で効率よく合成できるようになりました。とりわけ、**鈴木-宮浦クロスカップリング反応**は操作も簡単で、異なる分子の炭素と炭素を自在に結合できます。**蛍光分子の合成**を通して、日本発の**ノーベル賞の化学**を体験しましょう。

※理学部1年生対象の実験講義を高校生向けに編集した内容です。

■日時

令和5年**9月2日(土)** 13:00-16:00

(12:30受付開始・参加費無料)

■場所

山形大学SCITAセンター

(山形大学小白川キャンパス理学部棟内)

■対象

高校生 (定員15名・先着順)

■お問い合わせ

山形大学理学部 村瀬 隆史

TEL: 023-628-4588

E-mail: tmurase@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

申込方法

下記よりお申込み下さい

申込締切日**8月25日(金)**



■主催 日本化学会東北支部
山形大学理学部

■後援 山形県教育委員会
山形市教育委員会